

海外巡回健康相談ーインド (2019/10/7-16)

ムンバイ・プネ・ニューデリー・チェンナイ

1) インド巡回健康相談を実施 (10/8-15)

JOMF最後の海外巡回となる2019年度の第5回目の巡回はインド。インドの在留邦人数は約1万人、約5千の日系企業が進出している。今年のインド巡回は昨年と同じくムンバイで日本人会の小児科・歯科相談会と、日本人学校の歯科健診、保健授業を実施。プネとデリーで日本人会の小児科・歯科相談会。チェンナイでは日本人会の小児科・歯科相談会とチェンナイ補習授業校で小児科相談・歯科健診を実施。合計343名の在留邦人が相談会/健診を受診した。



インド巡回実績

都市	場所	スケジュール	医師	参加者数
ムンバイ (10/8, 9)	ムンバイ日本人学校	小児科相談会	元田先生	20
		歯科相談会	田中先生	61
		歯科授業	田中先生	-
		歯科健診	田中先生	47
プネ (10/10, 11)	Royal Orchid Hotel	小児科相談会	元田先生	10
		歯科相談会	田中先生	22
ニューデリー (10/12, 13)	ニューデリー日本人学校	小児科相談会	元田先生	26
		歯科相談会	田中先生、伊藤先生	80
チェンナイ (10/14, 15)	The Raintree, St. Marys Road	小児科相談会	元田先生	4
		歯科相談会	田中先生	14
	チェンナイ補習授業校	小児科相談	元田先生	3
		歯科健診	田中先生	56

参加者合計 343名

2) ムンバイ (10/8, 9)

- ・ムンバイの健康相談会は、ムンバイ日本人会 [会長：船津丸 奏 氏(双日)] の主催で行われた。
- ・相談会の準備、運営は日本人会 厚生部の橋場慶太氏 (損保ジャパン日本興亜) と配下の横溝氏、神谷氏、山田氏によって行われた。初めての2016年度より厚生部企業の変わらぬ圧倒的組織力と統率力で運営し、受診者は初年度から倍増した。
- ・今年はムンバイ日本人学校 (生徒数48名) 休校日の10/8に同校で小児科・歯科相談を実施。10/9は橋本 匠司校長先生の計らいにより、午前中は全校行事として歯科健診と歯科指導を行い、午後は休校にして再び小児科・歯科相談を実施した。
- ・JOMFの巡回が今回で終わるのを受け、ムンバイ日本人会として独自に健康相談会を継続するための検討をすることになった。



家族で歯科相談に参加



小児科相談の元田先生



全校生徒に歯科授業



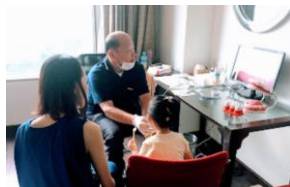
一斉歯科健診では今年も校長先生夫人が協力



左から：安保、船津丸会長、田中先生、元田先生、橋本校長先生、橋場厚生部長、山田さん、神谷さん

3) プネ (10/10, 11)

- ・プネでは、プネ日本人会 [会長：鈴木一夫氏(ENKEI WHEELS)] の主催で小児科・歯科相談会を実施。
- ・会場は今年で3度目となる Royal Orchid Hotel の客室。
- ・相談会の受入れ準備から受付業務、当日の運営まで担当くださったのは、プネ日本人会総務部長の北原氏(KEIHIN FIE)と、同じ会社に所属のAsiyaさん。
- ・Jet Airwaysのムンバイープネ便が運航停止となったため、10/10午前中車で4時間移動。その日の午後と翌日、宿泊ホテルの客室を会場に小児科・歯科相談会を実施した。



田中先生、北原さん、元田先生、Asiyaさん

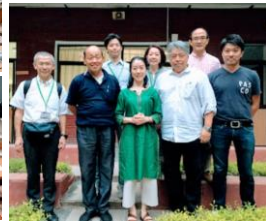
4) ニューデリー (10/12, 13)

- ・ニューデリーの健康相談会は、デリー日本人会[会長:加藤 稔鮎氏(ホンダモーターサイクル&スクーター)]主催で行われた。相談会実施を担当下さったのは今年も厚生部長の今本敬一氏(TAIGA RESORTS INDIA)と厚生副部長の富山龍二氏(MANAMI ENTERPRISES)。
- ・来年度以降も大使館や他地域の日本人会と協力し継続することを検討していく。
- ・会場はグルガオン地区近郊のニューデリー日本人学校[校長:岡林保幸先生]。
- ・ニューデリーには、シンガポールより歯科医の伊藤明雄先生が応援に駆けつけた。

写真下:今本夫人は4年間ずっと小児科受付を引き受けて下さいました。



写真下(右から):富山さん、神谷さん、今本さん、今本夫人、元田先生、伊藤先生、田中先生、安保



田中先生歯科相談①

田中先生歯科相談②

元田先生小児科相談

伊藤先生歯科相談①

伊藤先生歯科相談②

受付左:鈴木さん
受付右:富山さん

5) チェンナイ (10/14, 15)

- ・今年のチェンナイでの健康相談はチェンナイ日本人会[会長:高木義之氏(ルノー日産)]の主催により、3年連続で Raintree, St. Marys Road の会議室で行われた。
- ・相談会実施には9月にチェンナイ日本人会の安全厚生委員長を引き継いだ渡辺 聡氏(みずほ銀行インド支店)が担当。
- ・今年もチェンナイ補習授業校[校長:吉本 卓 先生]の図書室において、小児科相談と一斉歯科健診を実施。歯科健診では、希望する保護者は子供の健診に立ち会って、医師への相談も行った。



歯科相談を受ける日本人会の山本さん

田中先生歯科相談

元田先生小児科相談①

元田先生小児科相談②

チェンナイ補習授業校小児科相談

チェンナイ補習授業校一斉歯科健診

6) 医療巡回医師プロフィール

【元田玲奈 先生】

1996年 東京大学医学部医学科卒業
東京大学医学部附属病院、千葉西総合病院、
鹿児島県徳之島徳洲会病院
Institute of Molecular and Cell Biology、虎の門病院 を経て
現在 在シンガポール日系クリニック 院長



【田中健一 先生】

東京医科歯科大学歯学部 卒業
国際協力事業団(JICA)派遣専門家(ブラジル)
北京天衛診療所 医療顧問
西埼玉中央病院



【伊藤明雄 先生】

日本大学松戸歯学部卒業
東京都 山岡歯科医院、中村歯科委員
日本大学松戸歯学部小児歯科講座所属
シンガポール Raffles Japanese Dental



7) インド医療事情

相談会参加者へ、現地の医療事情についてアンケートを実施。

■インド(ニューデリー、チェンナイ、ムンバイ、プネ)において92%(123名)が医療に不安あり。

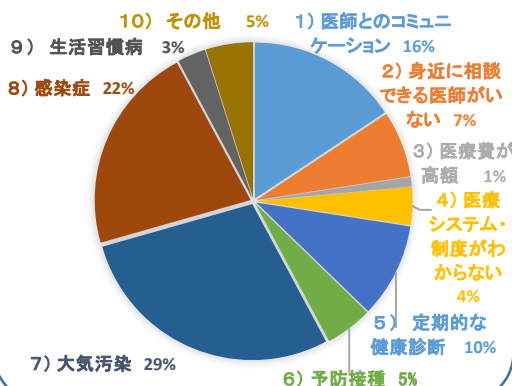
■不安要因トップ3;

- ①大気汚染(29%)、②感染症(22%)
 - ③医師とのコミュニケーション(16%)。
- その他の回答:「医療の質」、「薬の種類や量」、「不衛生」、「水道の水質」、「運動不足」、「野菜、肉などの食品に対する不安」

海外医療事情調査の詳細はJOMFホームページの会員専用ページ参照

海外生活で不安に感じること<インド>

回答者数123名(複数回答あり)



JOMFの医療支援活動

JOMFは、海外に在留している日本人を医療面でサポートするために1984年に創立され、現在は海外で2か所に日本人常駐医師を派遣している。また、その他の地域には、2001年から日本人医師を巡回派遣して、健康相談、講演、歯科健診などを行っている。国内では、海外在留邦人からの電話・メール・ウェブ掲示板による医療相談を受けたり、海外医療事情に関する講演会、セミナー等を開催している。

JOMFの事業内容-海外専門科目医療相談:
<http://www.jomf.or.jp/about/jigyuu/special.htm>